

原 勲先生は1985年に神戸大学医学部を卒業、その後泌尿器科に進まれ医学博士号を取得されています。また1991年から3年間アメリカのメモリアル スローンケタリング癌研究所に留学されました。帰国後は神戸大学医学部泌尿器科助教授から2007年に和歌山県立医科大学泌尿器科教授に就任されています。和歌山県立医科大学では2014年から10年間中央手術部部長を兼任され、2024年からは副院長を務められました。2025年3月に退職され、今回当院に赴任されることになりました。

原 勲先生は泌尿器科の中でも泌尿器科悪性腫瘍（副腎腫瘍、腎癌、腎盂尿管癌、膀胱癌、前立腺癌）をご専門とされ、中でも腹腔鏡、ロボット支援手術の先駆者として和歌山県立医科大学にこれらの手術を導入されました。今日では泌尿器科悪性腫瘍に対するほとんどの手術はロボット支援手術で行われるようになっていますが、原 勲先生は現在までに500件余りのロボット支援手術を術者として手がけておられます。また学会活動では、日本泌尿器科学会の理事として専門医制度審議会委員長や教育委員長を歴任され、2023年に発刊されました前立腺癌診療ガイドラインの改訂委員長も務められました。